



校花のはじまり…

4月に着任して校長室に入り、真っ先に目に入ったのは創立120周年記念の文字が入った手ぬぐいです。そこにはヒマワリの花が大きく描かれています（右参照）。また、マスコットキャラクターとして愛されている“にしまる”はヒマワリがデザインされていることを職員から聞きました。

どうして本校はヒマワリがいろいろな場面で使われているのかと暫く疑問でした。しかし、勤務に少しずつ慣れてきた頃、周年行事の際に発行された冊子類を読み、その謎は一瞬にして解決しました。

第17代校長下山兵衛先生の（昭和45年4月1日～同49年3月31日勤務）談話が「西校100年誌」において次のように記されています。「校花であるひまわりは北条虎男校長（昭和42年4月1日～同44年3月31日勤務）時代に制定されたものです。花の王者ひまわりです。この花は熱帯地方でも、寒い地方でも育ちます。ただし、肥料と太陽を十分あてることによって…＜中略＞。肥料と太陽は人間で言えば教育です。教育いかにによって立派な人間に成就できるわけです。大変いい花を制定してくれたことを喜んでいます。」と。さらに、第23代校長船山滋先生（昭和61年4月1日～同63年3月31日勤務）は、「西校110年史」において「ヒマワリのように／上を向いて／まっ直ぐ／1つ大きく／それぞれに…＜中略＞ひとりひとりがそれぞれに、いつかどこかで見事に開花してくれることを願っています。」と残しています。

こうした歴代の校長の思いが脈々と受け継がれ現在に至っています。今一度、この思いを教職員と児童が共有して西校の歴史を刻んでいければと考えている昨今です。



ヒマワリいっぱい大作戦！実施中

今年2月に市退職校長会から市内公立小学校へヒマワリの種が寄贈されました。上述のとおり、本校にとっては好都合でしたので、早速活用することにしました。しかしながら、園芸や環境に係る児童委員会が組織されていないことから、思案した結果、きこえとひまわり学級の児童に手伝ってもらうことにしました。

そこで、5月に入り二学級の授業と関連させ、ヒマワリの他にアサガオとマリーゴールドの種をポットにまきました。児童は日々水やりと観察をして成長を見守ってきました。そして、やや芽が伸びた6月の中旬に正門付近の花壇やプランター、日時計の周り、昇降口付近に苗を移し替えたところです。



5/9 種まき



5/20 発芽



6/16 苗植え



7/9 現在 正門前花



夏休みには大輪の花がたくさん咲くことを願っています。今後、成長の様子については学校ホームページで紹介していきます。

夏休みの終末が大切です

19日から児童が楽しみにしている長い休みに入ります。期間中は、ご家庭並びに地域によるご指導をいただくことになります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

近年課題とされていることは、夏休みが明ける時期に気持ちが不安定になる児童生徒が全国的に増える傾向にあることです。このため、本市では「宮っ子ダイヤリー」で、本校では「夏休みの過ごし方」の通知にて相談機関と連絡先についてお知らせしています。

保護者の皆様におかれましては、8月下旬のお子様の様子についてよく観察していただくとともに、ご心配な点がございましたら、各担任や学校までご連絡いただけますとありがたく存じます。学校としましてもご家庭と連携を図りながら9月の児童指導に当たっていきたいと考えております。



助け合い 協力しながら 進む道

標記をスローガンに5年生が6月19日（木）から21日（土）の3日間、篠井町の冒険活動センターで宿泊学習に臨みました。

熱中症が気になる陽気の場面もありましたが、参加者全員が計画した全プログラムをやり遂げることができました。なお、3日間の様子的一端は学校ホームページ（6/24～6/28）の日記に掲載していますので、ご覧ください。

ここでは、児童2名の感想を掲載させていただきます。



6/19 オリエンテーリング



6/20 野外炊飯



6/20 杉板焼



6/20 イニシアティブゲーム



6/21 登山

- ・自分の意見ばかり通さずに、チームの意見をまとめながら協力し活動することができました。
- ・イニシアティブゲームの3メートルのかべでは、最初はこわくてやる気をなくしてしまったときに、みんながはげましてくれて登ることができました。
- ・この冒険活動でふだん目にできない友達のがんばりを見つけることができました。（Iさん）

- ・協力するために、自分の意見を言えたり、友達の意見を聞いたりできたと思います。
- ・オリエンテーリング、イニシアティブゲーム、山登りでは、協力できてとっても楽しかったです。
- ・「できる」「できない」ではなく、「やる」「やらない」が大切ということに気付いたので、何ごとでも挑戦してみようと思います。（Yさん）

市教育委員会による学校訪問

6月30日（月）

教育長はじめ担当課長以下指導主事等を招き、授業を公開したり、日々管理している書類等を提示したりして、指導を受けました。これは各市立小・中学校が4年に1度実施されるものです。



当日は授業の他にも休み時間の児童の様子や給食指導の場面も見てもらいました。

最後に教育長による講話がありました。その中で、教職員と良好な関係を築きながら落ち着いて授業に臨み生活していること、また、授業ではペアやグループ学習において互いに考えを主張して課題を解決しているという西校児童のよさを認めていただきました。



一見の価値あり

先頃、県警察本部から防犯アプリ「とちぎポリス」の紹介を受けました。これは犯罪や交通事故等の各種情報をリアルタイムに提供するとともに、防犯に役立つ機能等が含まれています。ぜひ、夏休みにご家族で内容を確認してみてください。



力を出し切った泳ぎ



7月11日（金）

宇都宮市小学校水泳競技大会がドリームプールかわちで開かれ、本校から5年生2名が参加しました。本校代表として最後まで立派な態度で臨むとともに、持てる力を精一杯出していました。



自ら進んで選手になり、チャレンジした姿勢は称賛に値します。このような前向きな西校児童が続々と出てくることを期待しています。

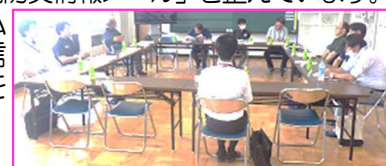
風水害時優先避難所に係る打合せ

7月7日（月）

本校体育館と校舎の一部は、市役所から風水害による避難情報が発令された際の優先開設避難所に指定されています。

そのため年1回、地域、学校の代表者と市役所関係職員と打合せを行っています。この日は、避難所開設までの連絡体制や場所、備蓄されている物品等の確認を行いました。校舎の長寿命化改修工事が終わるまでは、暫定的に西地域コミュニティセンターも活用することになっています。

市役所では気象情報をはじめ避難場所の詳しい情報を提供する「登録制防災情報メール」を整えています。詳細は市役所ホームページのメール配信サービスのページをご覧ください。



お知らせ

夏休み期間中も学校の様子やお知らせしたいことなどをホームページ「2025 日記」に掲載していく予定です。定期的にご家族でご覧いただけますとありがたいです。

西校は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA